

＼マンガピットで読めます／

## これも学習マンガだ！ 大人も学べるマンガ入門

### 第20回

マンガピットを運営する一般社団法人マンガナイトの連載です。

ジャンル：多様性

### 『弟の夫』

著者：田亀源五郎  
出版社：双葉社



©田亀源五郎/双葉社



企画監修：山内康裕  
(マンガナイト代表・「これも学習マンガだ！」事務局長)  
構成：松尾奈々絵(マンガナイト理事)

LGBTという言葉が浸透し、国内でも法や制度が制定されつつありますが、自分の身の回りの出来事ではなく、自分とは関係がない遠い存在として感じている人も少なくないのかもしれない。

無自覚にマジョリティである人に、ぜひ読んでいただきたい作品が『弟の夫』です。二〇一四年に『月刊アクション』で連載が始まり、単行本は全四巻と読みやすく、二〇一八年にはNHKでドラマ化もされました。

弥一と夏菜、父娘二人暮らしの家に、マイクと名乗る男がカナダからやってきます。彼は十年前、家を出てカナダに行ったときり音沙汰がなかった弥一の弟の結婚相手。

夏菜は「男同士で結婚できるの？」と気になったことはなんでも質問したり、「カナダ人のおじさんがいるなんて楽しい！」と素直な感情を表現することで、すぐにマイクと仲良くなります。一方、弥一はマイクとどっ付き合えばいいのか、最初は悩みますが、弥一と夏菜とマ

イクの三人でしばらくの間生活することに。最初は戸惑っていた弥一も、段々と自分の無意識な思い込みや自分の言動を見つめ直し、三人は生活を共にしながら、ゆっくりと親しくなっていくます。

弥一は何も差別主義者ではありません。学生時代に弟がゲイだと打ち明けた時も、否定をしたりあからさまな嫌悪を示したりはしませんでした。しかし、そこから少し二人の距離が遠くなってしまったことを、マイクとの会話から思い出し、自分の中にある無意識の偏見にも気づいていきます。

作中で露骨に差別する人は出て来ません。しかし「普通ならこうだろう」という思いや、差別的な言動が現れます。本作を読むことで、自分がその立場ならどうするのかを考えるきっかけになるでしょう。そして、家族や周りにいる人を大切に思う気持ちを思い出させてくれるはずです。



# マンガピット!

Manga Edutainment

Supported by 日本 THE NIPPON 財団 FOUNDATION

「これも学習マンガだ!〜世界発見プロジェクト〜」に選出された作品を中心に学びにつながるマンガや学習マンガを楽しめる読書空間です。名作から近年のおすすめマンガまで約7000冊をそろえました。かつてトキワ荘のあったエリアで、ゆっくりとマンガを楽しんでみませんか?



これも学習マンガだ!  
Manga Edutainment

Supported by 日本 THE NIPPON 財団 FOUNDATION

